

事例 34 木材安定供給（生産・販売）研修の実施

（森林技術総合研修所）



- 神奈川県 足柄上（あしがらかみ）郡 山北町（やまきたまち）世附（よづく）国有林
- 路線選定方法と効率的な作業システムを学ぶ研修生の様子

- 神奈川県 厚木市（あつぎし）株式会社市川屋プレカット工場
- プレカット工法について学ぶ様子

森林技術総合研修所では、木材を安定的に供給するために必要な素材生産及び販売の知識と技術を有し、木材供給事業等の現場での確かな監督ができる人材の育成を目的として、森林管理局署職員に対する木材安定供給研修を実施しています。

令和元年度の研修では、森林作業道の作設方法、路線選定方法、国有林野事業における木材販売の位置付け、安定供給の取組等についての講義を実施しました。また、国有林野事業の現場やプレカット工場[※]での実習・見学を通じて、路網作設の考え方や木材の需要動向について受講生の理解を深めることができました。さらに、これらの講義や実習により新しい知識を得るとともに、受講生同士でのコミュニケーションにより、互いの知見を共有することができました。

今後も、木材の安定供給に向けた取組について、森林管理局署職員の理解を深めるための研修を行っていくこととしています。